

電子掲示板の上にPDA

文字を取り込む

が作
大試
工ム
農シ
京ス
東シ

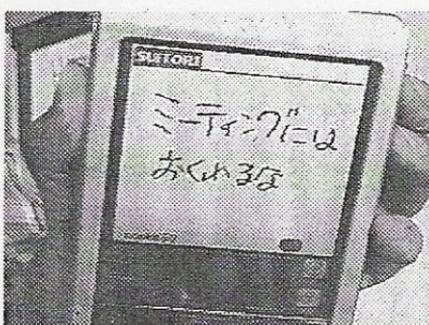
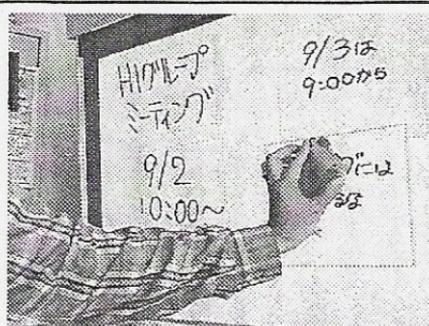
東京農工大学の加藤直樹助手は、電子掲示板にPDA（携帯情報端末）をかざすことで表示された文字情報を取り込める

システムを試作した。掲示板の側でPDAの位置をセンサーで感知し、情報を無線で送信する。新タイプの情報通信手段と

して実用化を目指す。

新システムに使う電子掲示板は上部右端と左端からレーザー光が出ている。利用者がPDAを電子掲示板にかざすと、レーザー光が遮られその情報をもとにPDAの位置を割り出す。

掲示板の側がPDAの



電子掲示板にPDAをかざすと（写真上）PDAに文字を取り込める（同下）

位置を認識すると、無線通信の一種であるブルートゥースを使い電子掲示板から情報が送られる。すると利用者が持つPDAの画面上に取り込んだ文字が表示される。またPDA上に書かれた文字を同じ方法で電子掲示板

上に書き込むこともできる。

実用化すれば、利用者が街頭で見かけた電子掲示板上の商品広告を取り込み、後でその広告を見ながら商品の購入を検討することができるようになる。

加藤助手は紙に書かれた文字をPDAに取り込めるシステムの開発も目指している。実現すれば、飲食店経営者が掲示板にサービス券を取り付け、それを利用者がPDAで取り込み店舗で使うといった利用もできる。